

個別施設計画

策定年月 H30.1

施設名	西大寺高等学校		所在地	岡山市東区西大寺上二丁目1番17号	
敷地面積	42,716.28 m ²		棟数	55 棟 (計画記載対象 16 棟)	
延床面積	14,993.90 m ²			※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象	
設置目的	高等学校教育のため				
【想定される自然災害】					
予想震度 6弱 津波 - 浸水 -					
建築規制	市街化区域、第一種中高層住居専用地域 建ぺい率60%、容積率200%				
エネルギー使用量 (2016年度)	電気 353,493 kwh	ガス 2,441 m ³	水道 5,762 m ³	燃料(灯油) 1,160 0	
管理上の 特記事項	敷地内未利用地 なし 敷地内貸付地 なし 岡山市避難所(土砂災害、洪水、津波)協定による避難所				

1 施設内建物の概況

名称	教室棟(42棟)8	特別教室棟(48棟)7	体育館棟(51棟)28
築年(西暦)	1959年	1960年	1963年
構造	鉄筋コンクリート造 2階	鉄筋コンクリート造 2階	鉄骨造 1階
建築面積	290.88 m ²	234.90 m ²	1015.44 m ²
延床面積	581.76 m ²	469.80 m ²	1015.44 m ²
主要な用途 (室名等)	選択教室 国際交流室	商品実験室 商業実践室	体育館
主要な設備 (屋外を含む)	-	-	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	不適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≧0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	特別教室棟(54棟)37	特別教室棟(56棟)26	ステージ棟(64棟)35
築年(西暦)	1956年	1967年	1963年
構造	鉄筋コンクリート造 2階	鉄骨造 1階	鉄骨造 1階
建築面積	290.09 m ²	255.00 m ²	185.58 m ²
延床面積	552.53 m ²	255.00 m ²	309.18 m ²
主要な用途 (室名等)	多目的ホール 美術室	簿記室 トレーニング室	ステージ
主要な設備 (屋外を含む)	—	—	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	不適	/
	中性化 ※3	不適	
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	教室棟(97-1棟)46-1	教室棟(97-2棟)46-2	特別教室棟(109-1棟)50-1
築年(西暦)	1981年	1982年	1983年
構造	鉄筋コンクリート造 4階	鉄筋コンクリート造 4階	鉄筋コンクリート造 4階
建築面積	275.73 m ²	454.21 m ²	416.19 m ²
延床面積	904.74 m ²	1,552.48 m ²	1420.56 m ²
主要な用途 (室名等)	普通教室	普通教室	生物教室 視聴覚室 物理教室
主要な設備 (屋外を含む)	消火設備	電力設備(受変電設備) 給排水設備 消火設備	給排水設備 消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	屋根	屋根	屋根

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	特別教室棟(109-2棟)50-2	特別教室棟(114棟)52	格技場棟(115-1棟)53-1
築年(西暦)	1984年	1985年	1985年
構造	鉄筋コンクリート造 4階	鉄筋コンクリート造 2階	鉄骨造 2階
建築面積	342.79 m ²	459.93 m ²	431.46 m ²
延床面積	1,167.84 m ²	889.34 m ²	431.46 m ²
主要な用途 (室名等)	生物教室 LL教室 化学教室	音楽室 情報処理室	柔道場 剣道場
主要な設備 (屋外を含む)	消火設備	—	消防設備(自動火災報知設備) 給排水設備 消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	屋根	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	小体育館棟(115-2棟)53-2	昇降口・図書館棟(118棟)54	管理棟(121-1棟)55-1
築年(西暦)	1985年	1986年	1987年
構造	鉄骨造 2階	鉄筋コンクリート造 3階	鉄筋コンクリート造 3階
建築面積	m ²	402.45 m ²	378.98 m ²
延床面積	435.86 m ²	863.07 m ²	1064.97 m ²
主要な用途 (室名等)	小体育館	昇降口 図書室	校長室 事務室 保健室
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 給排水設備 消火設備	消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	外壁	屋根

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	管理棟(121-2棟)55-2		
築年(西暦)	1988年	年	年
構造	鉄筋コンクリート造 3階	造 階	造 階
建築面積	369.51 m ²	m ²	m ²
延床面積	1,033.70 m ²	m ²	m ²
主要な用途 (室名等)	生徒相談室 教員室 総合実践室		
主要な設備 (屋外を含む)	空調設備 昇降機(荷物用)		
利用状況	高		
耐震性 ※1	有		
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適	
	地盤沈下 ※5	適	
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	屋根・昇降機(小荷物用)		

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 ≥ 0.6 (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm²未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

老朽化の進んだ建物について修繕、改修を行い、使用を継続する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
教室棟(42棟)8	予防保全を図る。(耐用年数まで使用したのちに改築等を検討する。)
特別教室棟(48棟)7	長寿命化改修を行う。
体育館棟(51棟)28	設備等の定期更新を行う。
特別教室棟(54棟)37	設備等の定期更新を行う。更新に当たっては、ユニバーサルデザイン化にも配慮する。
特別教室棟(56棟)26	予防保全を図る。
ステージ棟(64棟)35	設備等の定期更新を行う。
教室棟(97-1棟)46-1	長寿命化改修を行う。
教室棟(97-2棟)46-2	長寿命化改修を行う。
特別教室棟(109-1棟)50-1	長寿命化改修を行う。
特別教室棟(109-2棟)50-2	長寿命化改修を行う。
特別教室棟(114棟)52	・設備等の定期更新を行う。更新に当たっては、ユニバーサルデザイン化にも配慮する。 ・長寿命化改修を行う。
格技場棟(115-1棟)53-1	設備等の定期更新を行う。
小体育館棟(115-2棟)53-2	設備等の定期更新を行う。
昇降口・図書館棟(118棟)54	長寿命化改修を行う。
管理棟(121-1棟)55-1	長寿命化改修を行う。
管理棟(121-2棟)55-2	長寿命化改修を行う。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

- 1 設備等更新
劣化状況を確認しながら順次更新を行う。
- 2 長寿命化改修
屋上防水等を行うほか、内部・外部の改修を行う。
(48棟)2017年度から施工
(97-1棟、97-2棟)2020年度以降設計・施工
(109-1棟、109-2棟、114棟)2022年度以降設計・施工
(118棟、121-1棟、121-2棟)2026年度以降設計・施工

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
教室棟(42棟)8	予防保全	予防保全を図る。									
特別教室棟(48棟)7	長寿命化改修	施工 2									
体育館棟(51棟)28	設備等の定期更新						屋上防水・外壁改修 自動火災報知設備 エアコン・給湯器				
特別教室棟(54棟)37	設備等の定期更新			トイレ 洋式化							
特別教室棟(56棟)26	予防保全	予防保全を図る。									
ステージ棟(64棟)35	設備等の定期更新						屋上防水・外壁改修 自動火災報知設備 エアコン・給湯器				
教室棟(97-1棟)46-1	長寿命化改修				設計・施工 4						
教室棟(97-2棟)46-2	長寿命化改修				設計・施工 97-1棟に含						
特別教室棟(109-1棟)50-1	長寿命化改修						設計・施工 6				
特別教室棟(109-2棟)50-2	長寿命化改修						設計・施工 109-1棟に含				
特別教室棟(114棟)52	設備等の定期更新			トイレ 洋式化							
	長寿命化改修						設計・施工 109-1棟に含				
格技場棟(115-1棟)53-1	設備等の定期更新			屋上防水・外壁改修 自動火災報知設備							
小体育館棟(115-2棟)53-2	設備等の定期更新			屋上防水・外壁改修 自動火災報知設備							
昇降口・図書館棟(118棟)54	長寿命化改修										設計
管理棟(121-1棟)55-1	長寿命化改修										設計 118棟に含
管理棟(121-2棟)55-2	長寿命化改修										設計 118棟に含

4. 概算費用

・総額 13億円(長寿命化改修 12億円、設備等更新 1億円)

5. 変更履歴

変更年月	変更内容
H31.3	特別教室棟(54棟)及び特別教室棟(114棟)において、設備等の定期更新を追加